

徐榮錦著  
改訂增補

教科  
獨修

國語會話

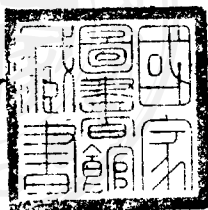
第一輯

獨修  
教科

改訂  
增補  
徐榮錦  
榮錦著

國語會話

第一輯  
上卷



## 自序

啊……快樂啊……真是快樂、爲什麼快樂呢？因爲臺灣復歸中華、而凡爲同胞、誰不歡天喜地、樂這光復的榮耀及幸福呢！因此欲由現狀、更謀本省的經濟發展、建設燦爛美麗的文化的、完成三民主義的美治、實行博愛和平的道德、以臻良好的省分、也就可說是我們六百萬同胞的熱望。

兄弟約在二十年前、就由東京航往祖國、寓居南京、上海研究中國話、從事著譯及報誌方面的事業、在大戰直前、始回臺灣、寓居屏東市約一年、被該地紳士懇請、出而從事中國話的教授、及至今日、臺灣光復、既閱七年、而在高雄、屏東一市及高雄州各地教授學生、得有微少經驗、根據經驗、著成這本小著因此、這本小著、有什麼特色、祇要把它一讀、自然明瞭、不必贅述。

不過七年前、初版這書時、有的朋友、以爲本書有左記的特色、請試舉之。

一、因爲分類整頓、所以當要實用、很容易搜索。

二、全書都附四聲、且遇稍難語句、更加注音符號、自便供爲教科及獨修的兩用。

三、各節終末、設有新語欄、附之四聲及注音符號、並加日文的意義解說以便自修。

四、全部都有日文的翻譯、所以雖年青未解祖國文字者也易了解。

五、各節都插參考語句、使讀者因而能知類語以養實力。

現在我們臺灣既光復中國、而中國話、自然也就變成我們的國語、而爲大中華民國的一份子、連自己的國語、都不會說、那又或什麼事體呢？

我想這個最親愛的祖宗世代的祖國所常用國語、是我們信仰三民主義、想行新生活的人、一日都不能放棄研究的語言、我們無論是誰、祇要自覺國民的義務、就該研究中國話、才算能盡國民的責任。

兄弟淺學無才資質平庸、所以這本小著不完美的地方、也怕不少、還望社會的賢達指教。

中華民國三十五年一月十日

徐 榮 錦 序 於 臺 灣 省

## 著者的懷念

著者當要出版這小著、會想起東京留學時代的恩人、故蔣渭水先生及林猷堂、楊肇嘉、黃運元諸先生並家父（徐滿古）所與余絕大的援助、苟有血氣、怎無所感、茲特志之、以示不忘。



國家圖書館



002855633

教科  
獨修

# 國語會話目錄

(全部五輯)

## 第一輯

### 第一章 交際會話

- |               |    |
|---------------|----|
| 第一節 初會        | 一  |
| 第二節 應酬短言      | 二  |
| 第三節 濶叙        | 一六 |
| 第四節 辭別        | 二〇 |
| 第五節 賀年        | 二四 |
| 第六章 賀高陞賀新婚賀及第 | 三三 |
| 第七節 看病和弔慰     | 三九 |

第二章 家庭會話 ..... 四九

第一節 家族 ..... 四九

第二節 自來水 ..... 五五

第三節 燈火 ..... 五九

第四節 叫米 ..... 六八

第五節 租房 ..... 七三

第六節 吃飯 ..... 八〇

第三章 商業會話 ..... 九三

第一節 雜貨舖 ..... 九三

第二節 食品舖 ..... 一〇八

# 注音符號



## 双唇聲

ㄅ……………ボ……………シリツボのボ(臺灣語の補)吸入する如く發音す。

ㄆ……………ポ……………一人ポツチのポ(臺灣語の譜)呼出する發音す。有氣聲。

ㄇ……………モ……………(臺灣語の上平的毛)

## 唇齒聲

ㄆ……………フオ……………(客語の火音)

ㄇ……………ウオ……………(國語では使はず)

## 舌尖聲

ㄉ……………トエ……………ヒトのトにエの語尾(臺灣語の島にエの語尾)

ㄊ……………トエ……………トリのトにエの語尾(臺灣語の討にエの語尾)



フ……………ノにエの語尾。

ク……………ロにエの語尾(臺灣語の老に、クの語尾)。

舌 後 聲

《……………コエ……………學校ガクコウのクにエの語尾。

ク……………コエ……………コレのクにエの語尾。

ク……………ゴ……………ゴに鼻音を加へる音(臺灣語の我にエの語尾、國語では使用せず)

フ……………ホエ……………ホにエの語尾。

舌 面 聲

リ……………チ……………チエのチ(臺灣語の之)

ク……………チ……………チの有氣聲(臺灣語の痴)

フ……………ニ……………ニイサンのニ(國語では使はず)

ト…………シ…………唇をふさくする氣でシーと發す。

捲舌聲（難音）

ツ…………シ…………舌先を捲き上げて、上齒の後に押付け、ツと發音す。

チ…………舌を捲き上げてツ（有氣聲）と發音す。

フ…………スと發音す。

フ…………ズと發音す。

舌齒聲

フ…………イの口形でツと發音す。

チ…………イの口形でツ有氣聲と發音す。

ム…………スと發音す。

單韻（齊齒呼）

…………唇を引きしめ齒を合せてイと發音す

X……………ウの音に近い。

□……………口を丸くしてユ唇と發音す。

開口呼 (全開口呼)

Y……………アータンのア(臺灣語の阿)

ㄛ……………オロシのオ(臺灣語の烏)

ㄝ……………オとエを同時に發音す。

ㄞ……………アイウエオのエ、但し唇を少し小さくす。

複韻

ㄟ……………アイコクのアイ、アを稍強く。

ㄟ……………ㄝとーの合音、エイに近い。強く發音す。

ㄟ……………YとXの合音(臺灣語の歐音)

又……………ㄝとXの合音オウに近い。

附 聲 韻

ㄉ ..... 安心のアン(臺灣語の安)

ㄌ ..... ㄌ と ㄏ の合音、ㄏ ン に近す。

ㄐ ..... 案外のアング(鼻音あり)

ㄌ ..... ㄌ と ㄎ の發音。

ㄌ ..... 舌を捲いてㄌ と發音す。

有氣聲 ..... ㄉ ㄌ ㄎ ㄌ ㄎ ㄌ

無氣聲 ..... ㄌ ㄌ ㄌ ㄌ ㄌ

## 結 合 母 音

結合母音 (1) 10	丨 ヲ	ヤ (イア)	ya
	丨 ㄷ	ヨ (イヨ)	yo
	丨 ㅈ	イエ	yeu
	丨 ㅊ	ヤイ (イヤイ)	yai (iai)
	丨 ㅌ	ヤオ (イヤオ)	yao (iao)
	丨 ㅍ	イオウ	yu (iu)
	丨 ㅑ	イエメ	yea (ien)
	丨 ㅓ	イス	yi (in)
	丨 ㅕ	ヤン (イヤン)	yang (iang)
丨 ㅗ	イン	ying (iang)	
結合母音 (2) 8	× ヲ	ワ (オウ)	wa (ua)
	× ㄷ	ウオ	wu (uo)
	× ㅈ	ワイ (オワイ)	wai (uai)
	× ㅊ	ウエイ (オエイ)	wei (uei)
	× ㅌ	ワヌ (オワヌ)	wan (uan)
	× ㅍ	ウエヌ (ウヌ)	wen (un)
	× ㅑ	ワン (オワン)	wang (uang)
	× ㅓ	ウオン (ワン)	wang (ung)
聲化母音	ル	アル	era
	結合母音 (3) 4	丨 ㅈ	ユエ
丨 ㅊ		ユアヌ	yan (ian)
丨 ㅌ		ユヌ	gin (in)
丨 ㅑ		ユオン	yung (iung)

第一。章。交。際。會。話。

第一。節。初。會。(其一)。

1 (甲) 請教貴姓。

2 (乙) 豈敢賤姓。楊。

3 (甲) 貴台甫？

4 (乙) 草字正隆。您貴姓？

5 (甲) 敝姓劉。

6 (乙) 領教大名？

7 (甲) 小名有福。

8 (乙) 久<sup>ウ</sup>仰<sup>イ</sup>久<sup>ウ</sup>仰<sup>イ</sup>。

9 (甲) 彼<sup>カ</sup>此<sup>シ</sup>彼<sup>カ</sup>此<sup>シ</sup>。

10 (乙) 貴<sup>キ</sup>處<sup>チ</sup>是<sup>シ</sup>那<sup>ナ</sup>一<sup>イチ</sup>省<sup>シヨウ</sup>？

11 (甲) 敵<sup>テキ</sup>處<sup>チ</sup>是<sup>シ</sup>河<sup>カ</sup>北<sup>ペイ</sup>省<sup>シヨウ</sup>城<sup>シヨウ</sup>。

12 (乙) 現<sup>ゲン</sup>在<sup>ゾウ</sup>住<sup>ジュ</sup>在<sup>ゾウ</sup>那<sup>ナ</sup>兒<sup>ニ</sup>？

13 (甲) 住<sup>ジュ</sup>在<sup>ゾウ</sup>城<sup>シヨウ</sup>裏<sup>リ</sup>朝<sup>チョウ</sup>陽<sup>ヨウ</sup>門<sup>メン</sup>。

14 (乙) 在<sup>ゾウ</sup>那<sup>ナ</sup>兒<sup>ニ</sup>恭<sup>コウ</sup>喜<sup>キ</sup>？

15 (甲) 當<sup>トウ</sup>省<sup>シヨウ</sup>政<sup>シヨウ</sup>府<sup>フ</sup>的<sup>テキ</sup>參<sup>サン</sup>事<sup>シ</sup>官<sup>カン</sup>那<sup>ナ</sup>麼<sup>マ</sup>先<sup>セン</sup>生<sup>シヨウ</sup>呢<sup>ニ</sup>？

16 (乙) 我<sup>ワ</sup>也<sup>ヤ</sup>住<sup>ジュ</sup>在<sup>ゾウ</sup>城<sup>シヨウ</sup>裏<sup>リ</sup>總<sup>トウ</sup>布<sup>フ</sup>胡<sup>コ</sup>同<sup>トウ</sup>當<sup>トウ</sup>新<sup>シン</sup>民<sup>ミン</sup>中<sup>チュウ</sup>學<sup>ガク</sup>。

的。校。長。

17 (甲) 今。年。高。壽。？

18 (乙) 四。十。五。歲。了。您。呢。？

19 (甲) 我。正。四。十。歲。了。尊。行。是。排。幾。呀。？

20 (乙) 我。是。居。長。

21 (甲) 貴。昆。仲。一。共。幾。位。？

22 (乙) 我。們。弟。兄。五。個。您。呢。？

23 (甲) 我。們。弟。兄。兩。個。我。是。弟。？

24 (乙) 這。一。向。省。務。忙。不。忙。？



25 (甲) 這出。幾リ。天カ。倒カ。不ク。很レ。忙ウ。悠イ。有イ。閒チ。工ク。夫ク。的カ。時フ。候フ。

請ク。到ル。草カ。舍カ。坐セ。々々。

26 (乙) 謝シ。々々。日ニ。後ノ。得ル。閒チ。給ル。悠イ。請ク。安ク。去ク。

新字。貴キ。台ト。甫フ(御字は)。久キウ。仰ウ。久キウ。仰ウ(御名前は前より拜承して居る)尊ソウ。

行ウ。排ハ。幾キ(御兄弟の第何人目ですか)昆コン。仲チュウ(兄弟)閒ケン。工ク。夫フ(暇)

譯文。

- 1 (甲) 貴方の御姓は何んと申しますか?
- 2 (乙) 私の姓は楊と申します。
- 3 (甲) 御字は何と申しませうか。
- 4 (乙) 私の字は正隆と申します。御姓は?
- 5 (甲) 私の姓は劉です。

6. (乙) 御名前を御伺ひ致します。
7. (甲) 私は有福と申します。
8. (乙) 御名前は前より拜承して居ります。
9. (甲) それは御互様です。
10. (乙) 御國はどの省ですか。
11. (甲) 私の處は河北省城です。
12. (乙) 今何處に住んで居ますか。
13. (甲) 今城内朝陽門に住んで居ます。
14. (乙) 何處で御喜びでせうか (御奉職でせうか)。
15. (甲) 省政府の參事官になつて居ります。貴方は？
16. (乙) 私も城内總布胡同に住んで居るが、新民中學の校長をやつて居ります。
17. (甲) 今年御年は？
18. (乙) 四拾五歳です。貴方は？

19 (甲) 私は正四拾歳です。貴方は御兄弟の第何人目ですか。

20 (乙) 私は第一人目です。

21 (甲) 貴方は何人の兄弟が居りますか。

22 (乙) 我等は兄弟五人です。貴方は？

23 (甲) 我等は兄弟二人で私は弟です。

24 (乙) 近來省務は御忙しいでせうか？

25 (甲) 此數日餘り忙しくありません。貴方は暇がある時、何卒拙宅迄遊びに御出で下さいませ。

26 (乙) はい、今後暇があれば御伺ひ致します。

初會(其二)

1 (甲) 貴姓。大い名？

2 (乙) 敝姓。徐小名。妙忠。您呢？

3 (甲) 敝姓諸葛小名尚貴處在那兒？

4 (乙) 草舍在江西省吉安縣呢？

5 (甲) 敝處就在這城裏鼓樓東街閣下幾時

到的敝處？

6 (乙) 我來三年多久了先生一向都好嗎？

7 (甲) 託福倒都平安您貴縣文風很盛歷史

上出過不少著名文的豪可以說貴省

文教淵藪

8 (乙) 豈敢那兒的話呢？不過稍有教化的

9 (甲) 氣象罷咧比較貴省還多不及呢！  
 先。生。來。此。地。辦。什。麼。公。事。？

10 (乙) 兄弟現在北京大學法政學系念書還  
 沒畢業。

11 (甲) 好極好極求學就是立身的前提現在  
 有名的人沒有一位不經求學的。

12 (乙) 豈敢祇不過稍微學些法政的初步先  
 生呢？在那兒恭喜？

13 (甲) 我在農鑛廳當科員您有工夫請到舍

下。談天。

14 (乙) 是。如果。我有工夫。就到府上拜訪去。

新字。

談天。

(世間話をする)

文風。很盛。

(文化の氣風が極めて盛である)

淵。

(深く集まりたる所)

辦。

公。(公職に就く)

盛。

盛水……水。盛開……滿開。盛

盛。なり

譯文。

1 (甲) 御姓名は?

2 (乙) 私は徐と云ふ姓で、名前を妙忠と云ひます、貴方は?

3 (甲) 私は諸葛と云ふ姓で、名前を尙と云ひます、御國は何處ですか?

4 (乙) 私の家は江西省吉安縣であります。貴方は?

5 (甲) の家は此城内の鼓樓東街にあります、貴方は何時敝處へ參られましたか?

6 (乙) 私は來てから三年になるが貴方は近頃御機嫌宜しう御座いますか。

7 (甲) 御機嫌で無事で御座います、御地は文風が甚だ盛で、歴史上少からず著名な文豪を排出したそうで、ほんとに貴省文教の深く集めた所と云ふべきですね。

8 (乙) いしえ、どう致しまして、只多少教化の氣象がある許りで、若し貴省に比ぶれば遠く及びません。

9 (甲) 貴方はこちらへ御來になつて、どんな公職に御就きですか？

10 (乙) 私は今北京大學の法政學系に在學中で、未だ卒業して居ないので、何處にも就職して居ません。

11 (甲) それは大變よい事です。求學は立身の前提で、今名のある人にして求學の過程を経なかつた人は一人も居ない。

12 (乙) どう致しまして、只多少法政の初歩を勉強して居る許りです。貴方は何處で御奉職ですか。

13 (甲) 私は農務廳で科員になつて居ります。御暇の時は、何卒拙宅迄遊びに御來で

せ。

14 (乙) はい、若し暇があれば御宅迄御訪問致しませう。

第。二。節。應。酬。短。言。  
カールリセ 一ノノ 又カクマ 一ノ

1 (甲)「お早う御座います」に當るもの(朝七八時以前)

1 您。早。起。來。了。

2 您。也。早。起。來。了。

3 喝。過。茶。了。

4 喝。過。了。您。呢。?

5 我。也。喝。了。

6 您。吃。了。點。心。了。麼。?



7 我。還<sup>「了」</sup>沒哪。您呢？

8 我吃了。

9 早啊<sup>Y</sup>！您哪。

10 您也早啊！

2 (乙) 正午前後「今日は」に當るもの

1 您用過飯了麼(稍上品)

2 我偏<sup>「了」</sup>過了。

3 吃了飯了麼？

4 我吃了。

1 您沒上那兒溜達去呀？  
カー又ノカヤ

2 沒上那兒溜達去。

3 今天沒散步去麼？

4 還沒去哪。

4 (丁) 午後五六時頃「今日は」に當るもの

1 用過飯了麼。

2 我偏過了您呢？

3 我也偏過了。

5 (戊) 午後八九時頃「今晚は」に當るもの

1 您還沒歇ト着セ哪？

2。我。還。沒。歇。着。

譯。文。

(甲)「お早う御座します」に當るもの。

- 1 貴方早く起きましたね。
- 2 貴方も早く起きましたな。
- 3 お茶を御飲みなされたの？
- 4 飲みました。貴方は？
- 5 私も飲みました。
- 6 貴方はもう茶菓類を上りましたか？
- 7 私は未だ食べない。貴方は
- 8 私は食べました。
- 9 御早いですね。貴方は？

10 貴方も御早いですね。

2 (乙) 正午前後「今日は」に當るもの

1 貴方は御飯を食べましたか？

2 私は食べました。

3 御飯は濟んだかね？

4 濟みました。

3 (丙) 午後二三時頃の「今日は」に當るもの

1 貴方は何處にも散歩へ行かないですか？

2 何處へも散歩に行かない。

3 今日散歩に行かなかたのですか？

4 未だ行きません。

4 (丁) 午後五六時頃 「今日は」に當るもの

1 御飯は濟みましたか？

2 濟みました。貴方は？

3 私も濟みました。

5 (戊) 午後八九時頃、「今晚は」に當るもの

1 未だ御休みにならないのですか？

2 私は未だ休まない。

第三節 潤叙

1 (甲) 久違久違、您向來好啊？

2 (乙) 託福託福、倒都康健。僂們老沒見您到。

日本已經幾年了？

3 (甲) 已經五年了。我今天特來拜望閣下。

4 (乙) 勞駕勞駕、您用過飯了麼？

5 (甲) 我偏過了。

6 (乙) 您如果還沒偏過，一定不必客氣。就在

這裏，我們隨時可以叫飯莊子送上來的。兄，您是多借回來的？

7 (甲) 我是新近回來的。

8 (乙) 這一向好呀？

9 (甲) 承兄台掛心，老幼都還康寧。

10 (乙) 因爲很久沒有談叙，我想今晚要  
在華北飯莊子，招三四位同志，開個  
聚餐會，給兄台洗塵。

11 (甲) 不<sup>ク</sup>敢<sup>カ</sup>當<sup>カ</sup>實<sup>ニ</sup>在<sup>リ</sup>。很<sup>ク</sup>費<sup>ス</sup>心<sup>ヲ</sup>。我<sup>レ</sup>心<sup>ヲ</sup>領<sup>リ</sup>就<sup>ス</sup>。是<sup>レ</sup>了<sup>ス</sup>。

12 (乙) 望<sup>ム</sup>兄<sup>ト</sup>台<sup>ノ</sup>切<sup>ニ</sup>切<sup>ニ</sup>。不<sup>レ</sup>可<sup>ク</sup>推<sup>ス</sup>辭<sup>ヲ</sup>。到<sup>リ</sup>時<sup>ニ</sup>。一<sup>ニ</sup>定<sup>ス</sup>。光<sup>ニ</sup>臨<sup>ム</sup>。

徹<sup>ト</sup>會<sup>ス</sup>。

新字。久<sup>ク</sup>違<sup>フ</sup>久<sup>ク</sup>違<sup>フ</sup> (久しぶりでした) 託<sup>ス</sup>福<sup>ヲ</sup>託<sup>ス</sup>福<sup>ヲ</sup> (御蔭様で) 勞<sup>ム</sup>駕<sup>ス</sup>。

(御來を煩はすこと) 客<sup>ニ</sup>氣<sup>ヲ</sup> (遠慮) 偏<sup>ニ</sup>過<sup>ス</sup>了<sup>ス</sup> (御飯を濟ませて來た) 飯<sup>ヲ</sup>。

出<sup>ル</sup>入<sup>ル</sup> 莊<sup>ノ</sup>子<sup>ト</sup> (上等料理屋) 洗<sup>フ</sup>塵<sup>ヲ</sup> (旅行して歸つた人を響應す) 心<sup>ヲ</sup>領<sup>ル</sup> (心で

受ける) 聚<sup>ル</sup>餐<sup>ヲ</sup>會<sup>ス</sup> (懇親會) 切<sup>ニ</sup>切<sup>ニ</sup> (懇切)

譯文。

1 (甲) 久しぶりでした。其後は御機嫌よう御座いませうか。

2 (乙) 御蔭様で達者で御座います。我等は長らく會はないが、貴方は日本へ行かれてから何年になりますか。

3 (甲) もう五年になります。私は今日特に御訪ねに参りました。

4 (乙) それはどうも御苦勞様でした、貴方は御飯を食べましたか。

5 (甲) 私は飯を濟ませて來ました。

6 (乙) 貴方が若し未だ食べないなら、何卒遠慮する必要はない、此處で我等はすぐ料理屋に送らせる事が出來ます。

貴方は何時御歸りなされたのですか？

7 (甲) 私は最近歸つたのです。

8 (乙) それ以來御機嫌如何ですか。

9 (甲) 御心配をかけて相濟みません、老幼とも達者で御座います。

10 (乙) 長らくお互に談話しないので、今晚華北料理屋で、三四十名の同志を招集して共食會を開き、貴方の爲めに洗塵したいと思ひますが。

11 (甲) それはあんまりの御厚情ですよ。ほんとに御心配を掛ましたね。私は心で受取ります。



12 (乙) 貴方は決して御辭退してはいけません。時間が來たら、必ず何卒敵會へ御光臨を願ひます。

第。四。節。辭。別。(其一)

1 (甲) 現。在。已。經。不。早。了。兄。弟。還。有。點。兒。俗。事。  
必。須。告。假。

2 (乙) 忙。什。麼。了。請。慢。點。兒。走。啊。

3 (甲) 那。麼。少。陪。了。免。送。免。送。請。留。步。

4 (乙) 不。送。不。送。

5 (甲) 再。見。再。見。

辭。別。(其二)

6 (甲)我現在要告辭回去《公》了。

7 (乙)何妨「乙」再多談一會兒呢？

8 (甲)我還有些緊要公事。非趕緊回去辦理。不行。今天真是給您很費心了。

9 (乙)那兒的話呢。不過一點兒微意。何足掛齒？寧可說是簡慢極了。等改天再到貴府謝步去吧。

10 (甲)不敢當。不敢當。請閣下留步。

11 (乙)那麼改天再見。

12 (甲)再會。再會。

答訪 カクニ 七九

13 (甲)前承閣下。枉顧我今日。特來謝步。

14 (乙)豈敢閣下。實在多禮。

15 (甲)那兒的話呢？這是該當的。

新字。告假。《カクニ》 (暇を取る、休暇を願ふ) 一會兒。《カクニ》 (暫く) 程緊。《カクニ》 (早く) 何

足掛齒。《カクニ》 (云ふに足らない) 簡慢。《カクニ》 (怠慢する) 那兒的話呢。

(どう致しまして) 謝步。《カクニ》 (答禮に參る) 留步。《カクニ》 (留つて見送らずに) 再

會。《カクニ》 (又會ふ、さよなら)

譯文。

1 (甲)今はもう早くない、私は又少し用事があるから、御暇しなければならぬ。

2 (乙) 何を、そう忙しがるの、何卒御ゆつくり。

3 (甲) ではこれで失禮致します、どうぞ御見送らずに留つて被下い。

4 (乙) それでは見送らないから宜しく。

5 (甲) さよなら

6 (甲) 私は今御暇して歸らなければならぬ。

7 (乙) もう暫く話してもかまわないではないでせうか？

8 (甲) 私は又多少必要な公事がある。早く歸つて處理しなければならぬ、今日は色々御心配を掛けて相済みません。

9 (乙) いえ、どう致しまして、ほんの微意です、云ふに足りません、寧しろ怠慢至極で御座います。改めて又他日御宅へ謝禮に参ります。

10 (甲) 恐れ入ります、貴方何卒御見送らずに。

11 (乙) では、又會ひませう。

12 (甲) 會ひませう、さよなら。

## 答 訪

- 13 (甲) 先般は貴方から御訪問を拜承致しまして、今日私は特に答禮に参りました。
- 14 (乙) 恐れ入ります、貴方はほんとうに禮儀が周到で御座います。
- 15 (甲) いゝえ、どう致しまして、これは當然の事で御座います。

## 第五節 賀年

- 1 (甲) 兄。台。新。禧。了。
- 2 (乙) 老弟。新。禧。了。
- 3 (甲) 兄。台。請。上。我。要。給。您。拜。年。
- 4 (乙) 不。敢。當。不。敢。當。去。年。承。您。各。種。照。應。實。在。感。謝。之。至。今。年。還。請。格。外。眷。顧。

5 (甲)好說好說，我去。年倒受閣下。諸凡照顧。  
實在感謝不盡了。

6 (乙)老弟請坐。喝茶。

7 (甲)老兄請坐。

8 (乙)請喝一杯年酒。

9 (甲)多謝。一塊兒喝吧。

我該走了。

10 (乙)忙什麼呢？天還早哪！

11 (甲)我該拜年的家很多去。晚了不像樣。祇得失陪了。

12 (乙)再會再會。

「X」<sub>二</sub>「一」<sub>一</sub>  
賀年(其二)

13 (甲)恭賀新年。

14 (乙)恭喜恭喜。

15 (甲)去年承您各種厚誼，實在感戴於心。今

年還望加倍情誼。

16 (乙)那兒的話呢？我去年倒受先生格外

照應，實在感謝之至。

17 (甲)老兄，請坐，喝茶。

18 (乙)老弟請坐。

19 (甲)請喝一杯年酒。

20 (乙)謝。我們喝吧。

21 (甲)您到劉先生家裏拜年去了麼？

22 (乙)我到他家拜年，聽說他也出外拜年了。所以祇得留了一張名片回來。

23 (甲)今年令長公子將要畢業。北京大學將來立身發達，榮宗耀祖，不可限量，更覺得今年的新年特別恭喜呢。

24 (乙)豈敢。豈敢。令公子也將進大學了。和小



兒。只。不過。長幼的差異罷。咧。有什麼不  
去 Y L  
 同呢？

25 (甲) 我們利用新年的工夫來玩。陞官圖好  
 不好？

26 (乙) 我該失陪了。因為還有很多要拜年去  
 的家。就這樣告假吧！

27 (甲) 那麼。再見。再見。

28 (乙) 再會。再會。

新字。不。敢。當。ウ X 《ウ》 勿九 (恐れ入ります) 眷。顧。ウ H W 《ウ X》 (愛顧) 照。應。出 又 | L (前同) 年。酒。  
フー W H | 又  
 (新年に飲む酒) 失。陪。戸 又、 (席を辭す) 恭。喜。《X L T - (御目出度い) 感。戴。《ウ》 勿九 (感謝)

名片ナニシ（名刺）シ。榮宗シ。耀シ。祖シ（名譽が祖宗に迄榮耀を及ぼす事）不シ。

可シ。限シ。量シ（限りがない）シ。陞シ。官シ。圖シ（彼を廻轉して官位の陞進を競争

する娛樂用の圖）

譯。文。

- 1 (甲) 新年御目出度う御座います。
- 2 (乙) 御目出度う御座います。
- 3 (甲) 貴方何卒上座へ御上り、私は貴方に拜年致します。
- 4 (乙) 恐れ入ります。昨年は色々御愛顧に預り、誠に感激の至りであります。本年も特別の御世話を願ひます。
- 5 (甲) どう致しまして、私こそ昨年は色々御危介になり、ほんとに感激至極で御座います。
- 6 (乙) 君、何卒御掛け、御茶を御上りなさい。

- 7 (甲) 貴方何卒御掛けなさい。
- 8 (乙) 何卒一杯の酒を御飲み被下い。
- 9 (甲) ありがたう。一緒に飲みませうか。  
私はもう行かなければならぬ。
- 10 (乙) 何をそんなに忙しがるの？ 天気は又早いでせう。
- 11 (甲) 私の拜年に行くべき家は又澤山ある、行き遅くなると都合が悪いから、これで失禮（坐席を辭す）致します。
- 12 (乙) さよなら。
- 13 (甲) 新年御目出度う御座います。
- 14 (乙) 御目出度う御座います。
- 15 (甲) 昨年は貴方から各種御厚誼を辱ふし、ほんとに心中感激して居ります。今年も倍舊の御厚情を御願ひ致します。
- 16 (乙) いゝえどう致しまして、私は昨年貴方から格別の御眷顧に預り、誠に感謝の極

みて御座います。

17 (甲) 何卒御坐りなすつて御茶を御飲みなさい。

18 (乙) 何卒御坐りなさい。

19 (甲) 何卒一杯の年酒を御上り。

20 (乙) ありがたう、僕等一緒に飲まう。

21 (甲) 貴方は劉さんの家へ拜年に行きましたか。

22 (乙) 私が彼の家に拜年へ行つたら、彼も拜年の爲め出たさうであるから、一枚の名刺を残して歸つて來ました。

23 (甲) 今年貴方の長男様が北京大學を御卒業なされる筈であるので、將來の立身發達及び祖宗に對する光榮は限る範圍もない程あるから、一段と今年の新年は御目度い様に思はれます。

24 (乙) どう致しまして、貴方の御子様も大學へ入らんとして居る、私の子供と長幼の差があるだけで、何やら異なる所はない。

25 (甲) 俺等は新年の暇を利用して陞官圖を遊びませうか。

26 (乙) 私は拜年すべき家が又澤山あるから、これで失禮致さなければならぬ、では失禮致します。

27 (甲) さよなら。

28 (乙) さよなら。

第。六。節。賀。高。陞。賀。新。婚。賀。及。第。

1 (甲) 聽。說。您。現。在。陞。任。縣。長。了。我。特。來。給。您。

道。喜。

2 (乙) 不。敢。當。實。在。勞。駕。得。很。請。坐。

3 (甲) 我。們。同。學。裏。陞。任。縣。長。的。已。經。有。四。名。了。老。兄。就。是。我。們。同。學。裏。的。最。先。得。意。

的。一。個。這。是。一。點。兒。薄。禮。不。過。聊。表。賀。

衷。實。在。不。成。敬。意。還。請。收。下。吧。

4 (乙) 好。說。好。說。既。蒙。駕。臨。道。賀。又。承。如。此。厚。

賜。真。是。費。心。之。至。了。

新語。勞。駕。得。很。最。先。得。意。

（甚だ御苦勞様でした）  
（最も先に立身する）  
厚。賜。（厚き贈與）

譯文。

- 1 (甲) 承りますれば、貴方は今度縣長に御陸任なされた由、特に御喜び申上げます。
- 2 (乙) どう致しまして、ほんとに御苦勞様でした。何卒御掛けなさいませ。
- 3 (甲) 我等の同窓の中、縣長に陸任されたものはもう四名居ります。貴方は僕等同窓

中の最も先に立身した一人であるが、これは僅かな薄禮であるけれども、ほんの微衷を表はすだけで敬意にはならないが、何卒御受取り被下いませ。

4 (乙)

いゝえ、どう致しまして、わざわざ御來駕被下つて、御禮の言葉を御述べの上、又斯くも厚き贈物を受けることは、誠に御心配の至りで御座います。

1 (甲) 聽。說。今。天。是。少。爺。榮。婚。恭。喜。恭。喜。我。這。

點。兒。粗。品。實。在。太。薄。望。您。賞。收。吧。

2 (乙) 蒙。賀。這。麼。許。多。的。東。西。實。在。太。費。心。了。

8 (甲) 恭。喜。恭。喜。昨。天。德。文。先。生。來。草。舍。坐。談、

說。及。令。郎。元。鴻。君。前。次。和。麗。貞。女。士。定。

婚。擇。定。今。日。爲。期。舉。行。結。婚。典。禮。才。子。

佳。人。造。成。美。滿。的。家。庭。不。特。新。夫。婦。應。

享<sup>T</sup>莫<sup>T</sup>大<sup>T</sup>的<sup>T</sup>幸<sup>T</sup>福<sup>T</sup>。就<sup>T</sup>是<sup>T</sup>貴<sup>T</sup>府<sup>T</sup>的<sup>T</sup>前<sup>T</sup>途<sup>T</sup>。亦<sup>T</sup>必<sup>T</sup>子<sup>T</sup>孫<sup>T</sup>滿<sup>T</sup>縣<sup>T</sup>。富<sup>T</sup>貴<sup>T</sup>。雙<sup>T</sup>全<sup>T</sup>。值<sup>T</sup>這<sup>T</sup>吉<sup>T</sup>日<sup>T</sup>。我<sup>T</sup>沒<sup>T</sup>有<sup>T</sup>什<sup>T</sup>麼<sup>T</sup>可<sup>T</sup>以<sup>T</sup>表<sup>T</sup>賀<sup>T</sup>。祇<sup>T</sup>得<sup>T</sup>拿<sup>T</sup>些<sup>T</sup>粗<sup>T</sup>品<sup>T</sup>來<sup>T</sup>示<sup>T</sup>喜<sup>T</sup>慶<sup>T</sup>的<sup>T</sup>意<sup>T</sup>思<sup>T</sup>。萬<sup>T</sup>望<sup>T</sup>賞<sup>T</sup>臉<sup>T</sup>。就<sup>T</sup>是<sup>T</sup>。

4 (乙) 那兒的話呢？蒙您如此謬讚。實在當不起兼之。又荷厚惠。更是感戴不盡了。賀<sup>T</sup>及<sup>T</sup>第<sup>T</sup>。

5 (甲) 恭喜恭喜。我聽見老兄這次高中了。國家考試。所以特來道喜。

6 (乙) 承您關心。多謝多謝。



7 (甲) 今年的考試，聽說各省的學生來趕考的，大約有三千多名。而及第的，不過一百多名。老兄居然跳入金榜之內，一躍而登龍門，自和古時的進士翰林相似。那麼，老兄的前程也就不可限量了。

8 (乙) 那當得起呢？不過一時的微幸就是了。

9 (甲) 我這一點兒俗品，實在不成敬意。不過遮個羞兒，請賞收呀。

10 (乙) 您太多禮了，既承道賀，又蒙相賜，真是。

《X正Cカ》  
過分。得。很。哪。

新語。

《X△ΓXカ》  
榮婚。

(御結婚)

太薄。

(甚だ薄禮ではある)

《Y世ΓXカカカ》  
結婚。

▲典禮

(結婚の)

儀式)

才子。

佳人。

(才能ある男子と佳き女)

子孫。

滿縣。

(子孫)

が極めて多い) 謬讚。

(誤りたる御ほめ)

關心。

(心に掛ける)

▲趕考。

的。

(試験場へ行つたもの)

金榜。

(進士及第の揭示)

登龍門。

(士人が)

榮達する)

翰林。

(進士試験で高名を得たるもの)

徽幸。

(僥倖)

遮個。

《T又ル》  
羞兒。

(恥をかくす)

《Y尤戸又》  
賞收。

(御收め被下い)

《Y又C正》  
又荷特。

《Y又C正》  
意相。

賜。

(荷は、C正と讀むこともあるが、こゝではC正と讀み、になふ又は恩惠を)

受く意。全體で又特に御贈與を拜領すること)

## 譯文

1 (甲) 聞く所に依れば、今日は御令息様が御結婚なされる由、誠に御目出度う御座います。此少し許りの粗品は甚だ薄禮ではあるけれども、何卒御受取り被下いませ。

2 (乙) こんな澤山のを御持ち被下つて、ほんとに御心配を掛けました。

3 (甲) 御目出度う御座います。昨日徳文様が拙宅へ遊びに參つて、御令息様が先回眞嬢と婚約を結ばれ、今日を期して結婚儀式を御舉行なされる由申し及びました。が、才子と佳人が美滿なる家庭を御造りになるに就いては、只に新夫婦が莫大なる幸福を御享けなされるべきのみならず、御尊家に於いても、必ずや子孫が大に繁昌し、富と貴を二つ乍ら全ふるものと思ふ。此吉日に當つて、私は表賀すべき何ものもないが、少し許り粗品を持つて喜びを表はしたいから、何卒御受取り被下い。

4 (乙) どう致しまして、貴方から斯くも過分なる御ほめに預り、ほんとに濟みます。

ん。其上又多大なる御贈與を膺ふして、實に感激盡きざる所で御座います。

及第を賀す

5 (甲) おめでたう、此度貴方は國家試験に御及第なされた由、私は特に御喜び申し述べに参りました。

6 (乙) 御心配を掛けまして有り難く存じます。

7 (甲) 聞く所に依ると今年の試験で、各省の學生にして、試験に行つたものが約三千名あつたが、及第したものは約百名であつた。貴方は安々と金榜の中に跳び入り、一躍にして龍門に登りましたから、自然と古の進士翰林に似て居り、從つて貴方の前途と云ふものは、誠に際限がないものと思はれます。

8 (乙) あんなにほめられては、如何して堪えられませう、只一時の僥倖で御座います。

9 (甲) この少し許りの俗品は、敬意を表はすに足らず、只恥をかくす許りではあが、何卒御賞收下いませ。

10 (乙) 貴方はほんとに禮儀が周到で御座います。御祝の御言葉を拜領した上、又斯くも御贈品を被下つて、實に分に過ぎる所で御座います。

第七節 看病和弔慰。

第一項 看病(其一)

1 (甲) 聽說您這兩天欠安、現在怎麼樣啊？

2 (乙) 叫您惦記着多謝我這次出外道兒上。

得了風寒、現在好了些了、可是還△有點兒咳嗽。

3 (甲) 那麼就請靜養吧、我現在要上衙門去了、明天再來看您。

4 (乙)不送。不送。

看<sup>ヲ</sup>病<sup>ケル</sup>(其<sup>レ</sup>二)

5 (甲)這幾天貴恙怎麼樣呵？大概已經好了些吧！

6 (乙)承您關照。一天比一天好上來了。醫生說再過兩個禮拜就可以全癒。請放心吧。

7 (甲)您現在還是請王大<sup>本</sup>夫<sup>ヲ</sup>瞧<sup>ル</sup>嗎？或<sup>ハ</sup>是<sup>レ</sup>另<sup>ノ</sup>請<sup>フ</sup>他<sup>ノ</sup>人<sup>ヲ</sup>瞧<sup>ル</sup>呢？

8 (乙)我現在主請王大<sup>本</sup>夫<sup>ヲ</sup>瞧<sup>ル</sup>不過因爲要參

考起見還請二三位醫生陪（女）瞧。

9 (甲) 不。錯。王大夫的醫術精明。現在正走紅。

運。主請他瞧。諒可藥到病安。不久就能

全癒吧。我這點兒牛奶。不過聊表問意。

罷咧。請喝吧。

10 (乙) 多謝。多謝。實在叫您破費了。

新字。欠安（病あり）。慚記（御心配をかける）。咳嗽（せき）。靜

養（靜に養ふ）。貴恙（貴方の御病氣）。全癒（全快する）。放心（安心）。

瞧（見る、診察す）。醫術（醫學上の技術が優秀なり）。精明。

走紅。運（如運に遭遇する）。破費（金を使ふ）。

病氣見舞（其一）

譯文。

- 1 (甲) 承れば此兩日、貴方は御病氣だそうですが。今は如何ですか。  
2 (乙) 御心配を掛けましてありがたう。私は此度外出して途で風を引きましたが、今は多少よくなりました。併せ、尙ほ少しせきがします。  
3 (甲) それでは何卒御静養被下い、私は只今役所へ参ります。改めて又御伺ひ致します。

4 (乙) 失禮乍ら御見送り致しません。

病氣見舞（其二）

- 5 (甲) 此數日貴方の御病氣は如何でせうか。多分多少よくなつたでせう。  
6 (乙) 御心配に預り、日一日とよくなつて承ました。御醫者さんの話では、もう二日間です。どうか御安心なさいませ。



7 (甲) 貴方は今尙ほ王醫者に診察して貰つて居るのですか。或は他の人に見て貰つて居るのですか。

8 (乙) 私は今尙ほ王醫者に見て貰つて居る。併し參考する意味で、他の二三の醫者にも陪診して貰つて居る。

9 (甲) そうだ、王醫者の醫術は極めて高明で且つ今丁度好運に遭遇して居るから、主として彼に見て貰へば、多分薬を飲めば病が安らかに、久しからずして全快すると思ひます。此少し許りの牛乳は只見舞の微意を表はす丈だが、何卒御受取り被下つて飲んで被下い。

10 (乙) ありがたう。ほんとに出費さして相濟みませんね。

第一項 弔慰。

1 (甲) 這次聽說令祖父久病不起遂至身故。眞是悲哀。我這點兒粗品實在不成帶。

意。請收。下。就。是。

2 (乙) 承。您。弔。信。又。受。奠。儀。眞。是。感。念。之。至。了。

新字。久。病。不。起。(久しく病氣して起たず) 身。故。(死去す) 悲。哀。(悲

しみ哀れむ) 弔。唁。(哀悼する)

譯。文。

1 (甲) 承れば此度貴方の御祖父様が久病で起たず、遂になくなられたそうで、誠に悲しう御座います。此少し許りの粗品は弔意にはならぬが何卒御收め被下いませ。

2 (乙) 御哀悼の言葉及び香奠を拜領致して、誠に感激の至りで御座います。

参考語句

△打。擾。您。了。打。攪。您。了。(御邪魔しました、御馳走になつた)

△打。手。式。(手まねで話す) △打。禮。(禮する) 那。兒。的。話。呢。太。

謙了。(どう致しまして、御嫌遜ですよ) 您說的很是。(尤もです、

あつしやる通りです) 實在對不起。(誠に済みません) 實在於

心不安抱歉過意不去。(恐縮の至りです) 請教貴

姓。您貴姓。領教貴姓。(御姓を伺ひます) 你姓什麼。(君

の姓は何?) 賤姓徐做姓劉。(私の姓は徐です、私の姓は劉です)

領教大名請教大名請問大名您大名。(御名

前を伺ひます) 你的名字叫什麼? (君の名前は何かと云ふのか)

小名叫賤名。(私の名……と云ふ) 今年高壽今年

幾歲了。多大歲數了。今年貴庚。(御年は幾つでせうか)

寒舍草舍舍下茅舍。(拙宅) 久違久違老沒

見。了。(久しぶり) 託。福。蔭。庇。多。虧。福。蔭。(まかけ様で) 託。

福。倒。都。平。安。(も蔭様で達者です) 多。虧。了。他。救。了。我。

一。步。難。(彼のも蔭で、私の難儀を救ひました) 託。〇。〇。的。庇。蔭。

(〇〇の御蔭で) 掛。心。掛。念。操。心。慥。記。擔。心。放。不。下。

心。憂。愁。懸。心。不。放。心。(心配) 叫。怠。慥。記。着(御心配

をかけまして) 恭。賀。新。禧。恭。賀。年。禧。(新年を賀す) 春。酒(新

年宴會) 區。區。微。物。尙。祈。賞。收。(僅かな微物ではあるが、どうぞを御

笑收被下りませ)

結。婚。娶。親。成。家。成。親。(結婚) 結。婚。戒。指。合。婚。

戒。指。(結婚指環) 明媒正娶的。(正式に結婚した) 結婚。典

禮。婚。禮。(結婚式) 喜。帖。結。婚。請。帖。(結婚案内状) 喜。席、

喜。筵。婚。筵。(結婚宴)

趕。考。的。應。考。的。受。驗。者。考。生。應。試。者。(受験者)

及。第。考。中。考。上。了。考。得。了。得。中。(合格す) 考。費。

(試驗費) 試。卷。考。卷。(試驗論文) 考。不。中。下。第。名。落。孫。

山。(落第す) 診。視。診。脈。(診察) 脈。錢。脈。禮。診。金。醫。金。

(診察料) 馬。錢。(往診料) 門。診。認。真。(真面目) 帮。忙。(手傳

する) 張。羅。(世話する、接待する) 却。之。不。恭。受。之。有。愧。(辭

すれば失禮に當り、受ければ恥に當る、人の贈物を受ける時に云ふ）温居去。

了。（人の轉居を祝に行つた。）出分子。（祝儀又は香奠贈るを指す）辦生。

日。（自分の父母の誕生祝をなす）作生日去了。（人の誕生を祝ひに行つ

た）叫您受等了。（御侍たせ致しました）眼拙眼拙我實

在認不識您了。您是誰呀？（私の眼は誠に拙い、貴方を

見忘れました、貴方は誰ですか）給他作臉了。（彼に面目を施した。）

### 第二章 家庭會話

#### 第一節 家族

1 (甲) 您貴府在那兒？

2 (乙) 舍。下。就。在。這。城。裏。鼓。樓。東。街。

五〇

3 (甲) 府。上。有。些。什。麼。人。啊？

4 (乙) 舍。下。有。家。父。家。慈。和。弟。弟。妹。妹。

5 (甲) 令。尊。做。些。什。麼。事。業。呢？

6 (乙) 家。父。開。個。雜。貨。舖。那。麼。貴。府。又。在。那。兒。

？

7 (甲) 舍。下。就。在。這。城。裏。崇。文。門。大。街。

8 (乙) 寶。眷。有。些。什。麼。人。啊？

9 (甲) 有。家。祖。家。嚴。家。慈。家。伯。和。家。叔。家。兄。等。

幾。個。人。

10 (乙) 令。祖。大。人。今。年。高。壽。？

11 (甲) 他。今。年。八。十。五。歲。了。

12 (乙) 一。定。很。康。健。吧。

13 (甲) 託。福。倒。很。康。健。

14 (乙) 令。尊。大。人。今。年。高。壽。？ 在。那。兒。辦。公。？

15 (甲) 他。今。年。六。十。一。歲。了。沒。在。那。兒。辦。公。却。

在。家。裏。當。着。內。科。的。大。夫。

16 (乙) 這。是。很。好。的。事。情。那。麼。令。伯。令。叔。和。令。

兄。等。又。做。些。什。麼。事。業。呢。？

17 (甲) 家。伯。當。本。省。的。教。育。廳。長。家。叔。開。個。律。



師、家。兄。便。在。東。京。留。學。還。沒。畢。業。哪。

8 (乙) 那。是。好。極。了。真。是。人。才。濟。々。不。愧。爲。名。

門。的。聲。望。了。

9 (甲) 那。兒。的。話。呢？

新語。家。父。家。慈。家。母。弟。弟。妹。妹。令。尊。貴方

の父上。雜貨舖。寶眷。家。祖。家。

嚴(家の父)家。伯(家の伯父)家。叔(家の叔父)家。兄(家の兄)大。夫。

(醫師)律。師(辯護士)。人。才。濟。濟。(人才が多い形容)

譯。文。

1 (甲) 御宅は何處ですか。

- 2 (乙) 拙宅は此市の最東街にあります。
- 3 (甲) 御宅にはどなたがいらつしやいますか。
- 4 (乙) 拙宅には父母及び弟妹が居ります。
- 5 (甲) 貴方の父上様はどんな事業をやつて居られますか。
- 6 (乙) 父は雜貨屋を開業して居ります。では御宅はどちらですか。
- 7 (甲) 拙宅は此市の崇文門大街にあります。
- 8 (乙) 御家族様にはどなたが居られますか。
- 9 (甲) 祖父、父、母、伯父及び叔父兄さん等數人居ます。
- 10 (乙) 貴方の御祖父様は今年幾つですか。
- 11 (甲) 彼はもう八十五歳になりました。
- 12 (乙) さつと達者で御座いますね。
- 13 (甲) 御蔭様で大へん達者です。
- 14 (乙) 貴方の父上様は今年幾つですか、何處で御奉職されて居りますか。

15 (甲) 彼はもう六拾壹歳で、何處にも奉職して居ないが家で内科の醫者をやつて居ります。

16 (乙) これは大へんよい事で御座います。では貴方の伯父様叔父様及び兄様はどんな事業をやつて居られますか。

17 (甲) 家の伯父は本省の教育廳長をやつて居ります。叔父は辯護士を開業して居ます。それから兄は東京留學中で未だ卒業しません。

18 (乙) それは大へんよろしう御座います。ほんとに人才濟々として名門の聲望に恥ぢないので御座います。

19 (甲) いゝどう致しまして。

參考語句  
 令<sup>カール</sup>。堂<sup>タウ</sup> (人の母に對する敬稱)  
 令<sup>カール</sup>。親<sup>クワン</sup> (御親族又は親戚)  
 令<sup>カール</sup>。岳<sup>ハツ</sup>

(人の丘父に對する敬稱)  
 令<sup>カール</sup>。千<sup>チ</sup>。金<sup>キン</sup> (御令嬢様)  
 令<sup>カール</sup>。太<sup>タイ</sup>。太<sup>タイ</sup> (令夫人)  
 令<sup>カール</sup>

カール  
 郎<sup>ロウ</sup> (御子様)  
 大<sup>カール</sup>。爺<sup>ヤ</sup> (伯父)  
 僕對主、民對州縣知事。  
 大<sup>カール</sup>。媽<sup>マ</sup>、大<sup>カール</sup>。母<sup>ボ</sup>、大<sup>カール</sup>。

娘ト（伯母）フ。嬌子ト（叔母）マ。媽マ。媽マ（母）ト。小娃兒ト（赤子）ト。兒ト。

（御令息）大カ世ト。兄ト（御總領）第カ二ニ世ト。兄ト（御次男）世ト。伯ト（父

の友にして父より年長者）世ト。叔ト（父の友にして父より年少者）世ト。兄ト。弟ト

（先代より交際あるものにして己より、若年者に對する敬稱）爲ス（行ふなすの意

ス）。の時は故、ための意

第カ二ニ節セ。自カ來カ水ス

1 甲。你。們。日。常。喝。的。是。什。麼。水。呀。？ 是。井。水。

呢。？ 河。水。呢。？ 還。是。自。來。水。呢。？

2 乙。我。們。住。在。鄉。曲。地。方。沒。有。自。來。水。喝。人。

們都喝井水。所以早晨、晚夕、都很多人  
在井臺挑水。

3 (甲) 你們喝的井水對於人們的健康有什麼利弊呢？

4 (乙) 我們喝的井水清淨而甘在那村裏。溜兒十多家人、大家、都喝那水。曾經請過醫生檢驗、驗明無弊了、那麼您喝的又是什麼水呀？

5 (甲) 我們喝的是自來水。祇要把龍頭一扳水就會繼續流出、不必掐水挑回、又經

市。政。府。醫。員。的。查。驗。驗。明。不。會。抖。擻。人  
了。

6 (乙) 那。是。利。便。極。了。只。要。把。龍。頭。一。振。水。就

會。自。然。而。來。所。以。才。叫。自。來。水。吧。

新。語。井。水 (井戸の水) 自。來。水 (水道の水) 鄉。曲 (片田舎) 井

臺 (井戸側) 早。晨。晚。夕 (早朝及び夕方) 挑。水 (水を擔ふ) 利

弊 (利と害) 清。淨 (清くきれいに) 溜。兒 (一並べ) 檢。驗

(檢査) 龍。頭 (栓、ひねり、又は狀元) 一。振 (ひねる、ケーと讀む事

ある其時は琵琶のバチの意義) 市。政。府 (市役所) 醫。生 (醫師) 螺

カロリ  
。旋(ねぢ)

譯文。

1 (甲) 皆様が日常飲んで居られる水はどんな水ですか。井戸の水ですか。河の水ですか。又は水道の水ですか。

2 (乙) 僕等は片田舎に住んで居るから、飲むべき水道はない。久々は井戸の水を飲んで居ます。それで朝早いうち及び夕方には澤山の人が井戸の側で水を擔ふて居ります。

3 (甲) 皆様が飲まれて居る井戸の水は人の健康に對してどう云ふ利弊がありますか。  
4 (乙) 僕等の飲む井戸の水は、清淨で甘く、あの村一並び皆のものは其水を飲んで居ます。曾つて醫者の検査を受け、弊害がないと證明しました。貴方が飲んで居るのはどんな水ですか。

5 (甲) 我等の飲んで居るのは水道の水で、只栓をひねれば、水は續いて流出し水を吸みこれを擔ふて歸る必要はなく、又市役所醫員の検査を経て、人の健康を害せぬものと證明されたものです。

6 (乙) それはほんとに便利極まるものです。只ひねりをひねる丈で水は自然と流れるから、これらを自來水(水道)と云ふのでせう。

第一。二。節。燈。火。

1 (甲) 我。們。所。用。的。燈。火。大。概。有。幾。種。呢。？

2 (乙) 我。想。有。好。幾。種。吧。那。蠟。燈。油。燈。把。兒。

燈。珠。子。燈。壁。燈。羊。角。燈。玻。璃。燈。洋。燈。酒  
燈。煤。氣。燈。和。電。燈。等。都。是。



3 (甲) 那麼、這些燈、火、究竟是。怎麼樣。的東西。  
請。您。告。訴。我。吧。

4 (乙) 可以、那蠟燈。就是。點。着。蠟。燭。有。燈。罩。的。  
燈、油燈。就是。點。油。的。燈、把。兒。燈。就是。有。  
把。兒。可以。把。握。的。燈、珠。子。燈。就是。有。寶。  
珠。垂。在。週。圍。的。燈、壁。燈。是。掛。在。壁。上。的。  
燈、羊。角。燈。是。羊。角。的。薄。片。造。成。的。燈、玻。  
璃。燈。是。用。玻。璃。造。成。的。燈、洋。燈。是。我。們。  
鄉。下。所。用。的。蘭。布、至。若。酒。燈。便。是。點。着。

酒精的燈、煤氣燈是。利用。煤氣的燈、電燈是。利用。電氣的燈。

5 (甲) 哦！我明白了、知道這些燈火是。什麼東西了、可是。中國的一般人用。着。怎麼樣的燈火、還請說。一說吧。

6 (乙) 現在。中國的家庭、用。着。各樣兒的燈火、自然不止。一兩種吧、不過他。那。最。普遍。最。多人。使用。的、就。該。算。洋燈和。電燈。像在。鄉村僻壤、就。多用。洋燈和。其他的。油

燈。至。在。繁。華。的。城。市。便。用。電。燈。了。

7 (甲) 我。們。鄉。里。人。一。到。天。傍。黑。的。時。候。大。概。就。要。點。燈。吃。飯。趕。到。九。點。多。鐘。便。要。滅。燈。睡。覺。因。此。雖。則。太。陽。還。未。平。西。就。要。洗。刷。燈。盞。和。燈。罩。預。備。燈。火。你。們。城。裏。人。便。因。點。着。電。燈。不。必。這。些。勞。苦。很。是。簡。便。那。麼。您。這。電。燈。是。多。少。枝。燭。光。啊？

8 (乙) 這。是。一。百。枝。燭。光。的。看。去。好。像。比。那。盞。

更光。那。蓋。是。六。十。四。枝。燭。光。的。

9 (甲) 你。們。安。的。電。燈。是。用。電。表。計。量。的。呢？  
還。是。算。蓋。的。呢？

10 (乙) 是。用。電。表。計。量。的。

11 (甲) 那。麼。如。果。你。們。的。家。裏。有。了。喜。慶。的。事。  
要。用。更。亮。的。火。的。話。便。可。把。這。個。電。泡。又么  
兒。掉。過。更。大。的。電。泡。兒。吧。

12 (乙) 不。錯。這。是。自。由。的。可。是。設。使。我。們。安。着  
算。蓋。的。電。燈。又。想。掉。過。更。大。的。電。泡。兒。

那就要公司的允許了。

3 (甲) 是這。是該當的。我們因為安了電燈、不

單不必。每天拾掇燈罩。而且祇要。把搬

簧。一淚。就能輝煌地。光着。可以說。很方

便的。文明。利器。了。

新語  
蠟カヤ燈カム (蠟燭付の行燈) 油イヌ燈カム (カンテラ) 把クヤ兒ル燈カム (柄の付きたる

燈火) 珠ユメ子コ燈カム (周圍に珠子を下げたる燈火) 羊イユ角カシム燈カム (羊角薄片で

張りたる提燈) 玻クエ璃カ燈カム (ガラス張の燈籠) 洋イユ燈カム (ランプ) 酒サケ

燈カム (アルコールランプ) 煤ツバ氣クイ燈カム (ガスランプ) 餅ヌイ壞ワラ (ヘン

天。傍。黒。的。時。候。(夕方頃)。點。燈。(燈火を付ける)。滅。燈。(燈

火を消す) 燈。蓋。(油の皿)。洗。刷。(洗ひすゝぐ) 燈。罩。(ランプのホ

ヤ)。一。百。枝。燭。光。(百燭光) 電。泡。兒。(電球) 安。的。電。

燈。(据付けた電燈) 電。表。(メートル) 掉。過。(交換する) 搬。簧(ス

イツチ) △允。許。(許し)

譯。文。

1 (甲) 我等の使用して居る燈火には、大概幾種ありますか。

2 (乙) 私は數種あると思ふ、例へば蠟燭付の燈火、カンテラ、柄付け燈火、珠子燈

火、壁掛燈火、羊角片燈火、ガラス燈火、ランプ、アルコールランプ、ガスラ

ンプ及び電燈等があると思ひます。

3 (甲) それではこれらの燈火はどう云ふものであるか云つて被下いませ。

4 (乙) はい、蠟燈と云ふのは蠟燭を付けるほやのある燈火で、油燈は油で火を付ける燈火です。把見燈は把握すべき柄のある燈火で、珠子燈は周圍に寶珠が下げてある燈火です。壁燈に壁に掛ける燈火で、羊角燈は羊角の薄片で貼つた燈火です。玻璃燈はガラスで造つた燈火で、洋燈は我等の田舎で使つて居るランプです。酒燈はアルコールで付ける燈火で、煤氣燈は瓦斯を利用する燈火です、電燈は電氣を利用する燈火です。

5 (甲) あゝ、これらの燈火はどんなものであるか。私は判りました。併し中國一般はどう云ふ燈火を使つて居るか御免倒乍ら云つて被下い。

6 (乙) 今中國の家庭では色々な燈火を使つて居るから、只一二種には止まらない。併最も普遍的に多くの人が使用してゐるのは、洋燈と電燈であらうと思ふ。例へば邊鄙な田舎では多く洋燈と其他の油燈を用ひ、而して繁華なる市街では電燈

を使つて居ります。

7 (甲) 我等田舎の人は夕方頃になると、燈火をともして御飯を食べ、九時頃になると燈火を消して寝ます。それで日が未だ西へ入らない中に燈火の皿及びほやを洗ひすがねばならぬが、皆さん市街人は電燈を付けて居るので、これらの勞苦なく甚だ簡便です。では貴方の此の電燈は何燭光ですか。

8 (乙) これは百燭光のもので、あれよりもあかるい様に見える、あれは六十四燭光です。

9 (甲) 御宅で据付けてる電燈はメートルで計算するのですか、それとも燈數で計算するのですか。

10 (乙) それはメートルで計算するのです。

11 (甲) では若し皆さんの家に慶賀すべき事があつて、もつと大きい燈火が要るとき、もつと大きい電球に交換する事が出来ませうね。

12 (乙) はい、これは自由であります。併し若し僕等が燈數計算の電燈を据付けて又も



つと大きい電球に交換したいならば、會社の承諾を得ねばならぬ。

13 (甲) はい、これは當然です。我等は電燈を据付けて居るため、毎日ほやを掃き清むる必要なく、且つスイッチをひねればさらさらと光るから、甚だ便利な文明器具と云ふべきです。

第。四。節。米

1 (東) 我。們。的。米。已。經。吃。完。了。你。到。米。局。子。叫。米。去。吧。

2 (僕) 是。要。叫。什。麼。米。呀？ 要。粳。米。呢？ 還。是。江。米。呢？

3 (東) 我。們。要。叫。粳。米。

4 (僕) 你。們。有。精。白。的。粳。米。沒。有。啊？

5 (米局子)有。您要多少？

6 (僕)我要五斗<sup>力又</sup>。你把牠趕快送到徐公館去吧。

7 (米局子)謝。謝。我們隨時就送去。

8 (甲)你們吃的米是細米呢？還是粗米呀？

9 (乙)我們吃的都是細米，可是聽說衛生上吃粗米比吃細米更有滋養<sup>尤</sup>。所以前月以來便吃起粗米了。

10 (東)你今天有到菜攤買青菜去沒有？

11 (僕) 沒。有。我。今。天。到。菜。市。買。了。菜。心。兒。茄。子。  
 蘿。蔔。等。青。菜。回。來。了。您。今。兒。個。想。吃。素。  
 菜。嗎？

12 (東) 是。我。這。幾。天。連。日。都。吃。油。膩。的。葷。菜。覺。  
 得。不。大。舒。服。因。此。很。想。繼。續。着。吃。幾。天。  
 素。菜。

13 (僕) 那。是。好。極。了。我。想。把。那。些。青。菜。放。在。菜。  
 墩。兒。拿。把。菜。刀。把。他。切。成。細。片。煮。熟。之。  
 後。添。些。醬。油。來。做。晌。飯。的。菜。呢！

14 (東) 你。晚。飯。的。菜。得。走。到。醬。園。買。些。醬。汁。醬。

瓜和醬藕。什麼的。回來添味吧！

5 (僕)是了、這裏的醬坊、什麼醬菜都有、小的。

就去吧。

新語。米局子(米屋)叫米(米を呼びよす)渣(はい)粳米(ウルチ

米)江米(糯米、モチゴメ)精白的米(精製したる白米)細米

(白米、精米)粗米(玄米)菜攤(野菜を賣る露店)菜市(食料品

の市場)菜心兒(白菜の芯)茄子(茄子)蘿蔔(大根)素

菜(精進料理)油膩的(脂濃い)葷菜(腥料理)菜墩兒

(菜板兒とも云ふ)粗板(マナイタ)菜碟(料理を盛る小皿)晌午(正午)醬

園(醬油屋、漬物屋)醬坊(前同)醬藕(蓮根漬)醬汁(スマン

汁リ一尤瓜XY。(味噌漬の瓜)

譯文。

- 1 (主) 我等の米はもう食べてしまつた。君米屋へ行つて米を呼びよせて來たまへ。
- 2 (僕) はい。どんな米を呼び寄せませうか。ウルチにしますか、糯米モチゴメにしますか。
- 3 (主) 僕等はウルチを呼び寄せたい。
- 4 (僕) 御宅には精白したウルチがありますか。
- 5 (米屋) 有ります、いくら位要りますか。
- 6 (僕) 五斗程要ります、早く徐氏宅へ届けて被下い。
- 7 (米屋) ありがたう、すぐ届けます。
- 8 (甲) 皆さんが食べて居られる米は白米ですか、玄米ですか。
- 9 (乙) 僕等が食べてるのは皆白米です。併し聽く所に依ると衛生上玄米食は白米食より滋養があるそうですから、先月以來玄米を食へ初めました。
- 10 (主) 今日君は野菜露店へ行つて野菜を買つて來たかね？

11 (僕) 未だ行かない。私は今日野菜市場へ行つて白菜の心と茄子及び大根等の野菜を買つて来ました。貴方は今日精進料理を食べたいのですか。

12 (主) はい、私は此數日引續いて脂濃い腥料理を食べたので爽快に感じません。連續して數日精進料理を食べたいと思ふ。

13 (僕) それは大へんよろしう御座います。私はあの野菜を俎板に置いて、そして菜刀を取りそれを細片に切つて、十分煮た後、醬油を少し加へて正午の料理にしたと思ひます。

14 (主) 君夕食の料理は漬物屋へ行つて醬汁、瓜漬及び蓮根漬を買つて味を添へなさい。

15 (僕) はい、此處の漬物屋には色々な漬物を賣つて居るから、私はすぐ行きます。

カー  
第。五。節。租。房

1 (甲) 昨。兒。整。天。際。我。到。大。馬。路。去。找。房。子。總  
沒。有。看。見。合。式。的。房。子。總。見。識。廣。博。想

求。您和。我。一塊兒。找去。好不好？

2 (乙) 好。極了。咱們。一塊兒。去。吧。

3 (甲) 這。溜兒。的。房子。都。是。很。合。式。怕。的。就。是。

房。錢。太。貴。咱。們。進。去。看。一。看。

4 (乙) 這。外。邊。貼。着。吉。房。招。租。的。那。張。招。貼。就。

是。您。貼。的。嗎？(向東房)

5 (房東) 是。是。我。們。貼。的。您。要。租。房。大。概。都。有。

寶。眷。吧？

6 (乙) 有。是。有。的。可。是。還。沒。帶。來。趕。到。我。們。租。定。他。們。就。會。來。的。

7 (甲) 那麼，我就要看你們的房子了，怎麼樣啊？

8 (房) 那是好極了，我領導你們看去吧，這間是門房，這間是正廳，這間是客廳，這間是飯廳，這間是廚房，這間是浴堂，那間是茅廝，樓上還有……這間是兒女房，這間是內房，這間是書房，樓上樓下，共總有十間，大概够用吧。

9 (甲) 用是够用的，可是沒有院子，那麼，你打算一個月要租多少錢啊。



10 (房東)要租四十塊錢。

11 (甲)有什麼少頭沒有？

12 (房東)沒有什麼少頭這四十塊錢就是。  
至。苦。的。房。錢。了。

13 (甲)電燈自來水都有吧！

14 (房東)都有。您大概有舖保吧？

15 (甲)有。隨便。都。我。得。出。來。那。麼。我。就。決。意。和。  
您。租。定。吧。先。放。拾。塊。錢。給。您。做。定。銀。

16 (房東)是。是。我。就。寫。張。收。條。給。您。

新語、里ノホリウ整。天。際。(終日)看。中。合。式。的。(氣に合ふものを見付ける)

見識ミシキ廣博クワハク。(見識が廣い) 這溜エダカ兒ル。(此附近) 房フウ錢ケン (屋賃)  
 吉房キチフウ招租シヨウソウ。(ヨキ家租借を求む) 寶眷ホウケン (御家族) 門房カドマド (門番  
 詰所) 正廳シヨウテイ (中央にある正房) 客廳カク廳テイ (客室) 飯廳イハン (食堂) 書  
 房シヨウフウ (書齋、大門を入りた所にある室で客廳と兼用のものも多い) 兒女房ニョメ  
 (子女の部屋) 內房ウチノフウ (婦人室) 厨房チウフウ (臺所) 浴堂ヨクドウ (風呂場) 茅廁チウソウ  
 (便所) 房東フウドウ (屋主) 院子イノチ 子庭コテイ 少頭シヤウテイ (減少す、まける) 至苦シク  
 的房テツフウ 錢ケン (最低の屋賃) 定銀テイギン (手付金) 收條シュテイ (簡單な受取り證)  
 舖保フウホウ (保證人、店舖を有する商人が保證す)

譯文。

1 (甲) 昨日終日私は大通りへ行つて家をさがしましたが、どうも氣に合つた家を見

出さない。貴方は見識が廣いから一つ私と一緒にさがしに行つて呉れませんか。せうか。

2 (乙) よろしい僕等一緒に行かう。

3 (甲) 此附近の家は皆氣に合ふが、屋賃が餘り高いかも知れぬ。僕等入つて見やうか。

4 (乙) 此外側で「吉房招租」と張札が張つて居るが、あれは貴方が張つたのですか(屋主に向)

5 (甲) はい、それは僕等が貼つたものです。貴方は借家したいが御家族様はありませうね。

6 (乙) 有る事はあるが、未だ連れて來ない。僕等の借家が定つてから彼等は來るので  
す

7 (甲) それでは私は貴方の家を見たいのだがどうでせうか?

8 (房東) よろしう御座います。私は連れて皆様に見せませう。これは門番室です。

これは正廳です。これは客室です。これは食堂です、これは臺所です、これは風呂場です。あれは便所です。二階に又あります。これは子供室です。これは婦人室です。これは書齋です。二階と階下合せて十間あります。多分使ひ足ませうね。

9 (甲) 使ひ足る事は足るが、併し庭がない。君一ヶ月幾ら貸し出す積りですか。

10 (屋主) 四十五圓で貸したいと思ふ。

11 (甲) 多少減價は出来ませんか。

12 (屋主) 減價は出来ません、この四十五圓は最低の屋賃で御座います。

13 (甲) 電燈及び水道はありますか。

14 (屋主) あります。貴方には保証人がありませうね。

15 (甲) あります。すぐさがし出す事が出来ます。それでは貴方と借家を定ませうか、先に十圓を置いて手付金と致しませう。

16 (屋主) よろしう御座います。私は一枚の領收證を書いて上げます。

第六節 吃飯

1 (僕)先生飯。得了。您請吃飯去。

2 (主)知道了。就去。

3 (主)老張，你趕快去叫大家來吃飯吧。

4 (僕)是了。

5 (主)大家來了。我們吃飯吧。

6 (主)老張，你給小孩兒添些飯。

7 (僕)是了。

8 (主)今兒早起，我的胃口不開。你去告訴厨子，加做兩樣兒。可口的肉片和雞蛋的。

湯吧。

9 (太太)先生。我想今兒天氣冷得利害。還是拿個火鉢或幾個火碗來煮着吃的好。

10 (甲)不錯。我倒沒想到火鉢和火碗了。這兩件東西實在。是冬天的寶具。那麼。老張你就去吩咐厨子這麼辦吧。

11 (僕)是。我就去。

12 (甲)我們日常都吃慣了。猪肉、金針、木耳、豆腐、鮑魚、炸菜。什麼的一類兒菜了。很想添些醃白菜和醃黃瓜來調和口味。

13 (僕) 火。鈷。拿。來。了。

14 (甲) 放。在。這。裏。啊！爲。什。麼。火。氣。那。麼。弱。呢。

？簡。直。的。煮。不。開。不。知。道。爲。什。麼？老  
張。你。去。拿。點。兒。火。油。來。吧。

15 (僕) 是。我。就。拿。來。添。些。火。油。落。去。了、

16 (太太) 咿的一聲。着。起。火。了。俗。々。的。着。了。湯

也。振。動。起。來。了。馬。上。要。開。的。樣。兒。了。

17 (甲) 哦！開。了。大。家。等。一。會。兒。就。可。以。喝。了。

這。個。熱。湯。在。于。冷。天。實。在。再。好。沒。有。

18 (太太) 是。真。是。

19 (甲) 今年學堂放假。年假打多。偌起呀。

20 (長子) 再過兩個禮拜就到了。

21 (甲) 今天我有點兒不舒服。給我熬點兒梗米粥。

22 (僕) 是。我就吩咐火頭快給您熬粥。就是。

23 (甲) 今兒晚上我想喝些熱酒。你把這紹興酒拿去燙一燙吧。

24 (僕) 是。就遵命了。

25 (甲) 我們這次新雇的厨子很懂烹調。凡端來的菜都還可口好吃。



26 (太太) 先生。在衙門。一天到晚。都勞苦着辦事。大概很乏了。吧！我叫老媽給您預備。盆堂。請您燙一個澡吧。

27 (甲) 好極好極。您就叫老媽預備吧。

28 (甲) 這水太熱了。會燙手了。進不得盆裏。還是減些煤好。

29 (僕) 就是。就是。

30 (太太) 先生。您要上衙門去了麼？我看您的上衣。還有點兒襪痕。等我拿個電氣熨斗。把他燙了。您再去好麼？

31 (甲) 謝。謝。我。就。等。一。等。

新語

添チマ飯イマ

(御飯をつぐ)

胃イ口カ不フ開カ

(食慾かない)

厨イ子シ

(炊事)

火カ鍋カ

鈷コ

(又火鍋とも云ふ。銅又は錫にて造れる鍋にて冬期煮つゝ食べる料理なり)

腕ウデ

(冬日腕の下に皿を置き、其中に燒酎を焚き碗中の菜を暖めて食する食器なり)

吩フ附ツ

(云ひ付ける)

醃ウ白ハク菜サイ

(鹽漬の白菜)

口カ味ミ

(口味)

簡カン直チキ的テキ

(全く、すつかり)

不フ開カ

(沸かない)

火カ油ユ

(落花生油)

浴ヨク

的テキ着キョウ

(火の燃える様)

哦オ

(オヤ、軽く驚く時發する言葉)

一

會カイ兒ニ

(暫く)

真マコト是シ

(ほんとは)

放ハク年ネン

假カ

(ウルチのおかゆ)

熬アウ粥シユク

(粥を煮る)

邊ヘリ命メイ

(命に従ふ)

烹ク調テウ

(料理する)

端ヘ來ライ

的テキ菜サイ

(盛つて來た菜)

衙イ門メン

(官署、役所)

老媽カム マイ

(召使の老婦)

盆堂ハシ タウ

(一人毎に一個の盥を具へて浴する風呂場)

燙手タウ シュ

(手に火傷する)

煤ヒ (石炭)

襷痕タシ (シワ)

熨斗ウシ

(ヒノシ)

燙タウ

(コテ又はアイロンをあてる)

查シヤ

(返辭の聲、ハイ)

譯文。

1 (僕) 旦那、御飯が出来ました。どうぞ御上りなさいまし。

2 (主) よし、すぐ行くから。

3 (主) 張や！君早く皆のものを呼んで食べなれど。

4 (僕) はい。

5 (主) 皆来ました。僕等食べようか。

6 (主) 張や！子供に飯をついでやりなれど。

7 (僕) はい。

8 (主) 今朝、私は食欲がないから、君は炊事夫に二種類許り口に合ふ肉片及び鶏卵の

汁を儲へる様云つて呉れ。

9 (妻) あなた。今日は大變寒いから、火結、又は火腕を數個持つて来て、煮ながら食べた方がよいと思ふわ。

10 (甲) そうだ、私は火結と火腕を想ひ起さなかつた。では張や、君は炊事夫にそうする様云ひ付けて來たまへ。

11 (僕) はい、すぐ行きます。

12 (甲) 僕等は平常豚肉、金針、木耳、豆腐、鮑魚、炸菜等の様な御菜を食べ慣れて來たので、今は多少鹽漬白菜及び鹽漬黃瓜を加へて味を調和したいのです。

13 (僕) 只今火結を持つて來ました。

14 (甲) 此處に置きなさい。あゝどうして火がそんなに弱いのだらう。全く煮ても沸かないなあ。張や、君は石油を少し持つて來たまへ。

15 (僕) はい、すぐ持つて來ます。

16 (妻) ポット一聲、火が燃え上つた。御覽火がフーフーと燃えて居ます。汁を振動し

て来た、もうすぐ沸く様ですわ。

17 (甲) あや、もう沸いた。暫く待てば飲めるのだ、此熱い汁は冬日の食物として最上だ。

18 (乙) はい、ほんとだわ。

19 (甲) 學校の冬休みは何時から始まるのですか。

20 (長子) もう二週間経てば着きます。

21 (甲) 今日私は少し気分が悪い、多少ウルチの粥を煮て被下い。

22 (僕) はい、私は炊事夫に云ひ付けて、すぐ粥を煮させます。

23 (甲) 今晚私は多少熱い酒を飲みたい、君此の紹興酒を持って行つて暖めなさい。

24 (僕) はい、すぐ命に従ひます。

25 (甲) 僕等が此度新しく雇ふた炊事夫はよく料理法を承知して居る、持つて来たお菜、は大抵口に適ふておいしい。

26 (妻) あなたが役所で一日中勞苦に御働さされて居るから、多分相當疲れたでせう。





の姉妹の夫)。姨イ。母モ。姨イ。媽マ。(母の姉妹)。姪シ。兒ニ。姪シ。子シ。(ヲヒ、メヒ)  
 姪シ。孫ソ。(兄弟の子の子)外ソ。甥シ。(姉妹の女)外ソ。甥シ。女メ。(姉妹の女)外ソ。  
 甥シ。婿ム。(姉妹の女の婿)舅ケ。子シ。(妻の兄弟)大オ。舅ケ。子シ。(妻の兄)小コ。舅ケ。  
 子シ。(妻の弟)老カ。爺ジ。(旦那様)太オ。太オ。(奥様)姨イ。太オ。太オ。(妻)小コ。  
 姐シ。(令嬢)姑コ。娘ニ。(娘)Yイ。頭カ。(待女コシモト)花ハ。娘ニ。(淫賣婦)孫ソ。子シ。  
 (マゴ)子シ。孫ソ。(子孫)老カ。翁ウ。老カ。伯ハク。老カ。人ニ。家カ。(老人、他人の父に  
 對する敬稱)賤シ。内ウチ。渾コン。家カ。我ワ。的テキ。女メ。人ニ。(家内、カカア、私の妻)丈シ。  
 夫フ。男ヲ。人ニ。先マ。生シ。(をとと)螟メイ。蛉レイ。子シ。(他姓よりの養子)木キ。生シ。兒ニ。  
 (遺腹の子)親ク。戚セキ。(シンセキ、母方の親族)本ホン。家カ。(父方の親族)親ク。族ソク。  
 親ク。屬ブツ。(親族)



自。來。水 (水道) 開。水 (熱湯) 涼。水 (冷水) 飲。用。水 (飲料)

水。雨。水 (雨水) 水。龍 (ポンプ) 水。路 (海路、河路) 水。壺 △。水

筒 (水サシ) 熱。水 瓶。暖。水 瓶。暖。水 桶 (魔法瓶)

電。燈 (デントウ) 火。爐 子 (ヒバチ、煖爐) 燈。夕 (元宵節の晩)

燈。房 燈。臺 燈。樓 燈。塔 (燈臺) 一。盞 電。燈 (電燈一個)

燈。煤 (燈火より生ずるすゝ) 燈。碗 (燈の油皿) 燈。泡。子 (ランプのホ)

ヤ) 燈。晚。兒 (夕方)

麥。子 (麥) 芝。麻 (胡麻) 糯。米 (モチゴメ) 早。飯 (朝飯) 晚。

飯。 (夕食) 餃。子 (ユデ饅頭) 包。子 (肉入饅頭) 炒。麵 (ヤキソバ)

饅。頭 (饅頭)

澡ハク堂ドウ

樓カ梯カ子シ

院イン子シ

院イン子シ

子シ

子シ

臥フシ房フ

房フ

### 第三章

商カ業カ

會カイ話ワ

第一節

雜貨舖

1 (店)家請坐您哪您要什麼東西呀？

2 (客)你們舖裏有晚局用的領結帶沒有？

3 (店)有是有的可是那種領結帶是不合禮

貌的。

4 (客)不過我自個兒要結領帶又覺得很累。

贅那麼要怎麼辦呢？

5 (店) 我。想。由。我。告。訴。您。結。領。帶。的。法。子。好。麼  
?

6 (客) 好。了。就。請。教。吧！

7 (店) 請。您。留。心。瞧。着。我。的。手。……

8 (客) 請。您。再。結。一。邊！……  
大。概。會。結。了。吧。謝。謝。我。想

9 (店) 我。們。有。新。到。的。晚。局。用。的。硬。汗。衫。您。請  
看。看。聽。說。這。是。最。近。的。時。樣。兒。

10 (客) 哦！這。硬。綁。綁。的。胸。匍。子。倒。都。不。錯。一  
套。多。兒。錢。呢？

11 (店) 一套三塊八毛。可是。如果要買。一打  
以上。我們就肯便宜些。可以減到三塊  
半。

12 (客) 那麼。就給。我。拿起。一打吧。領子。你們。有  
什麼樣式的呢？

13 (店) 硬的和軟的都有。

14 (客) 我要硬的。

15 (店) 這個樣兒。很。是。脫俗。聽說。正。在。倫敦。時

興。着。呢。

16 (客) 這條領子。這個地方。太。狹。還有。更。寬。潤。

的。沒。有。？

17 (店) 還。有。這。是。怎。麼。樣。啊。？ 很。像。您。所。上。的。呢。！

18 (客) 那。條。領。子。倒。還。不。錯。就。拿。三。條。給。我。吧。  
袖。扣。子。有。什。麼。樣。式。的。呢。？

19 (店) 這。就。是。最。新。式。而。且。有。花。樣。兒。的。是。英。國。的。製。品。

20 (客) 不。是。金。製。的。吧。

21 (店) 是。金。製。的。所。以。價。錢。也。就。格。外。貴。點。兒。  
22 (客) 我。覺。得。這。個。東。西。太。貴。還。有。便。宜。些。的。

沒有？

23 (店)這。就。是。便。宜。些。的、雖。不。是。全。部。都。用。金。去。製。的、不。過。都。還。能。够。保。證。數。年。不。會。褪。色。

24 (客)那。麼。我。就。和。你。拿。一。對。吧。你。們。有。新。的。帽。子。沒。有？

25 (店)有。請。到。樓。上。瞧。吧。您。看。這。些。都。是。精。選。的。佳。品。大。概。能。合。閣。下。的。腦。袋。吧。

26 (客)我。戴。看。這。頂。太。大。請。掉。換。一。頂。

27 (店)這。頂。怎。麼。樣。啊？

28 (客)這頂恰巧戴得合，並且樣式也時髦，就決定這頂吧。

29 (店)那頂的樣式是法國大總統戴的樣式，正是現在的時髦。

30 (客)價錢怎麼樣啊？

31 (店)價錢十七塊錢。

32 (客)太貴了，肯少點兒麼？

33 (店)本來是不行的，不過想您是主顧，特別給您減一塊錢，就算十六塊吧。

34 (客)我的朋友託我替他買一雙<sup>尺X九</sup>毛織<sup>里</sup>的襪。

子和優良的牙刷子，你們有沒有的？

35 (店) 我們都有這個羊毛的襪子。怎麼樣。

合不合令友的呢？

36 (客) 我看一看他的脚和我的脚差不多，如

果我穿得合那麼他也穿得合了。

啊！穿落去了，他也穿得合吧。這一双

多兒錢呀？

37 (店) 這一双一塊二毛……還有這是優良

的牙刷子，您要那一種呢？

38 (客) 還有更好的沒有？



39 (店) 沒。有。了。這。就。是。最。好。的。了。這。牙。刷。子。附。

有。紙。籤。兒。寫。着。絕。對。不。脫。毛。的。幾。個。字。

40 (客) 這。兩。項。各。樣。兒。多。兒。錢。呀？

41 (店) 牙。刷。子。三。毛。牙。膏。兩。毛。半。

42 (客) 那。麼。共。總。多。兒。錢。你。算。看。吧。

43 (店) 共。總。五。十。一。塊。五。毛。半。

44 (客) 這。六。十。塊。錢。給。你。

45 (店) 謝。々。我。就。我。八。塊。四。毛。半。

新語

晚。局

(夜の宴會)

領。結。帶

(蝶形のネクタイ)

領。帶

(ネクタイ)

累。費

(面倒、厄介)

一。盪

(一回)

硬。汗。衫

(ワイシャツ)

時

様カ。兒ル。(流行型)硬ム。綁ク。綁ク。的カ。(堅イ)。領カ子ム。(カラー)硬ム。的カ。

(堅イもの)貨カ。樣カ。(品物の見本)時ウ。髻ウ。着ウ。(流行して居る)袖ウ。扣ウ。

子カ。(カフス鈕)花カ。樣カ。兒ル。(模樣)褪カ。色カ。(色がさめる)腦カ。袋カ。(頭)

襪カ子カ。(靴下)牙カ。刷カ子カ。(齒磨楊枝)牙カ。膏カ。(練り齒磨)紙カ。錢カ。

兒ル。(紙札)算カ。賬カ。(勤定)

譯。文。

1 (手代) どうぞ御掛なさいまし、貴方何を上げませうか。

2 (客) 御店には夜會用の蝶形ネクタイがありますか。

3 (手) 有る事は有るがそんな蝶形は禮儀に合はないのです。

4 (客) 併し僕自分でネクタイを結ばうとすれば、面倒にも感ぜられるのでどっしようか。

5 (手) 私からネクタイを結ぶ方法を云つて上げませうか。

6 (客) よし、では云つて呉れたまへ。

7 (手) どうぞ私の手を注意して見て被下い……………、

8 (客) もう一同結んで御覽。……………ありがたうもう結ばれると思ふ。

9 (手) 僕等には新着した夜會用のワイシャツがあるが、どうぞ見て被下い。これは

近の流行型だと聞いて居ます。

10 (客) あゝ、此堅い、臍部は相當いし、一着幾らですか。

11 (手) 一着三圓八十錢です。若し一打以上買ふなら少し安くします、三圓五十錢迄安くします。

12 (客) それでは一打取つて被下い、カラーにはどう云ふ格好のがありますか。

13 (客) 堅いのと軟いのとあります。

14 (客) 堅いのを呉れ。

15 (手) 此形は俗氣から離れて居る、倫敦で流行して居るそうであります。

- 16 (客) 此カラーはこゝが大變狭い、もつと廣いのがあるかね。
- 17 (店) あります。これはどうですか。貴方が御掛なされて居るものによく似て居ます。
- 18 (客) このカラーは悪くない、三本呉れたまへ。カフス鈕にはどう云ふ格好のがありますか。
- 19 (店) これは最新式且模様のあるもので、英國製品です。
- 20 (客) 金製ではないでせう。
- 21 (店) いゝえ金製です、それで値段も格別少々高い。
- 22 (客) これはどうも餘り高い、もつと安いのはあるかね。
- 23 (店) これは少し安い方です。全部金製ではないが數年褪めない保證は出來ます。
- 24 (客) それでは一對貰ひませう。それから新しい帽子はあるかね。
- 25 (店) 有ります。階上へ行つて見て被下い。これらは皆精選した良品で、大概貴方の頭に合ふでせう。
- 26 (客) これは餘り大きい、一つ交換して呉れ。

27 (店) これはどうですか。

28 (客) これは丁度破られる、又格好もハイカラだ、これに決定しよう。

29 (店) この格好はフランス大統領が破られる格好で、今流行して居ます。

30 (客) 値段はどうですか？

31 (店) 値段は拾七圓です。

32 (客) 餘りに高いね。少しまからぬかね。

33 (店) 本來はいけないのですけれども、貴方は顧客で御座いますので、特に一圓強勉して拾六圓にしませう。

34 (客) 僕の友人が僕に毛織の靴下と上等な齒磨きを買ふ様頼んだのだが、君等にはあるかね。

35 (店) 僕等にはあります。この羊毛の靴下はどうです？御友達の脚に合ふか知らぬ。

36 (客) 一寸試して見やう。彼の足は僕の足と同じ位です。それで僕が穿ければ彼も穿けるでせう……………あゝ穿けました。これは一對幾らですか。

37 (店) これは一對壹圓貳拾錢です。……それからこれは上等な齒磨楊枝ですが、貴方はどれが御好きですか。

38 (客) もつとよいやつはあるかね。

39 (店) もうありません。これは最止のものです。この齒磨楊枝には紙札が附いて居る。絶対に脱毛せずと書いてある。

40 (客) 此兩種のものは各々幾らですか。

41 (店) 齒磨楊子は三十錢で練り齒磨は貳拾五錢です

42 (客) それでは皆で幾らですか、私は勘定して上げませう。

43 (店) 皆で五十一圓五十五錢です。

44 (客) ではこの六拾圓を上げませう。

45 (店) はい、ありがたう八圓四拾錢お釣り致します。

參考語句。

領針カール (ネクタイピン)

襦「」又「又」口兒ル (カフス)

領扣カール (チヨ)

子「」 (カラ)

手「」套「」兒ル (手袋)

草帽「」 (草帽)

麥葉帽「」 (麥葉帽)

イボタン) 襪「」又「」兒ル (サルマタ) 手「」套「」兒ル (手袋) 草帽「」 (草帽) 麥葉帽「」 (麥葉帽)

護<sup>ル</sup>領<sup>カール</sup> (エリマキ) 背<sup>ク</sup>心<sup>チヨウキ</sup> (チヨウキ) 漆<sup>ク</sup>皮<sup>ター</sup>鞋<sup>ターセ</sup> (エナメルノ靴) 拖<sup>ホ</sup>

靴<sup>ツ</sup> (ストラップ) 手<sup>ヌ</sup>帕<sup>タ</sup>子<sup>子</sup> (ハンカチーフ) 戒<sup>イ</sup>指<sup>イ</sup>兒<sup>ル</sup> (指輪) 鐳<sup>ウ</sup>子<sup>子</sup>

(腕輪) 鉗<sup>ク</sup>子<sup>子</sup> (耳輪) 雨<sup>リ</sup>衣<sup>イ</sup> (レインコート) 洋<sup>イ</sup>傘<sup>ム</sup> (外國傘) 緞<sup>カ</sup>帶<sup>カ</sup>

(リボン) 裙<sup>ク</sup>圍<sup>ク</sup> (エプロン) 衣<sup>イ</sup>兜<sup>カ</sup>兒<sup>ル</sup> (ポケット) 背<sup>ク</sup>帶<sup>カ</sup> 又<sup>カ</sup>是<sup>カ</sup>吊<sup>カ</sup>帶<sup>カ</sup>

帶<sup>カ</sup> (ズボン吊り) 圍<sup>ウ</sup>巾<sup>ウ</sup> 圍<sup>ウ</sup>襟<sup>ウ</sup> 兒<sup>ル</sup> (肩掛) 把<sup>カ</sup>圍<sup>ウ</sup> 襟<sup>ウ</sup> 兒<sup>ル</sup> 圍<sup>ウ</sup> 上<sup>ウ</sup>

(肩掛をかける) 墊<sup>カ</sup>子<sup>子</sup> (座敷圍等下に敷くもの) 墊<sup>カ</sup>木<sup>ウ</sup> (鐵道の枕木) 毡<sup>ウ</sup>

子<sup>子</sup> (毛布) 褥<sup>ウ</sup>子<sup>子</sup> (サフトン) 寒<sup>カ</sup>暑<sup>カ</sup>表<sup>カ</sup> (寒暖計) 風<sup>カ</sup>雨<sup>カ</sup>表<sup>カ</sup> (晴雨計)

橙<sup>カ</sup>子<sup>子</sup> (腰掛) 胰<sup>イ</sup>子<sup>子</sup> (石鹼) 刷<sup>フ</sup>牙<sup>ヤ</sup>散<sup>カ</sup> (齒磨粉) 臺<sup>ウ</sup>布<sup>ウ</sup> (チープル)

掛<sup>カ</sup>酒<sup>ウ</sup>鑽<sup>ウ</sup> (塞ぬき) 剪<sup>カ</sup>子<sup>子</sup> (剪子とも書く鋏) 小<sup>コ</sup>刀<sup>カ</sup> (コガタナ) 碟<sup>カ</sup>

子<sup>子</sup> (小皿) 鋸<sup>カ</sup>子<sup>子</sup> (ノコギリ) 拿<sup>ネ</sup>鋸<sup>カ</sup>子<sup>子</sup> 鋸<sup>カ</sup>子<sup>子</sup> (鋸で切る) 銼<sup>カ</sup>子<sup>子</sup> (ヤ

スリ) 鑿子 (ノミ) 鉗子 (釘抜) 錘子 (槌) 鉤子 (カンナ) 枕  
 頭 (枕) 被窩 (フトン) 鎖 (錠) 熨斗 (アイロン) 海碗 (井) 匙  
 子 (匙) 錢囊 (財布) 錢包 子 (懷中する財布) 錢答子 (銅貨  
 を入れ背にかつぐ大財布) 錢答 襪 兒 (帶の間に置く財布) 鈕子 (ボ  
 タン) 傘 (傘) 纜 (糸) 針 (ハリ) 名箒 (箒) 鐵床 (鐵寢臺) 鞋  
 子 (中國短靴) 眼鏡 (メガネ) 靴子 (靴) 手巾 (ハンカチーフ)  
 手套 兒 (手袋) 扇子 (ウチワ) 毛刷 刷子 (ブラシ) 沙發  
 長椅 便床 (ソファ) 掃箒 (竹枝にて造れる箒) 打掃院  
 子 (庭をはく) 潭子 (ハタキ)



第一節 食品舖

1 (客)借光借光。

2 (掌櫃的)請坐。您哪。喝茶吧。

3 (客)我這次新聞上海旅行社以後每天都要

打多少食品回去。你們能够比別處便

宜些。我就不時都來的。

4 (掌)勞駕勞駕。這次新聞的上海旅行社就是

閣下開的嗎？如果閣下肯不時都來

眷顧。我們一定極力歡迎。並且價錢也

要格外克己。

5 (客) 那麼，我就和你開始交關。寶舖<sup>ウキ</sup>有金腿<sup>ウキ</sup>吧。

6 (掌) 金腿現在賣完了，還有本地的火腿。

7 (客) 我們用慣金腿了，等有金腿再買吧。

8 (掌) 我們的金腿過兩天就會到的，您要香腸和燻腸麼？我們敝舖有新鮮美味<sub>的</sub>，請試一試。

9 (客) 是，就是這一個麼？顏色兒倒都清紅，味兒也。像不錯，就把他各樣兒都包起一塊錢試試吧。

10 (掌)是了，我就包來，閣下還要什麼東西呀？

11 (客)還要幾種罐頭，像那加里牛肉、紅燒雞肉、加里鴨肉等罐頭，你們都有吧。

12 (掌)我們都有，紅燒雞肉一磅，四毛錢，加里牛肉和加里鴨肉，各樣兒都三毛半。

13 (客)這三樣樣々都把他拿起兩磅來。

14 (掌)是了，就拿起來。

15 (客)我還要鮑魚的罐頭和醬瓜的罐頭。

16 (掌)鮑魚的罐頭三毛錢，醬瓜的罐頭三毛半。

錢。

17 (客)這。兩。項。也。樣。々。都。把。牠。拿。起。兩。斤。來。

18 (掌)是。了。

19 (客)我。還。要。肉。脯。和。炸。丸。子。以。及。油。炸。果。兒。  
20 (掌)我。們。現。在。還。有。肉。脯。之。外。炸。丸。子。和。油  
炸。果。兒。都。賣。完。了。肉。脯。要。多。少。呢。？

21 (客)你。們。的。肉。脯。一。斤。多。兒。錢。呀。？

22 (掌)一。斤。塊。一。錢。

23 (客)你。們。的。價。錢。沒。有。便。宜。我。前。天。買。了。一  
斤。一。塊。錢。呢。

24 (掌) 我們做鋪。有△兩種肉。脯。一種是塊。二。一種是。一塊。閣下。所說。一塊的。就在做鋪。也是賣。一塊。不過。如果閣下。要買。我們就可減到△九角。平。若我說。塊。一的。在。我們做鋪。普通都賣。塊。二。恣。如不信。請。瞧。一。瞧。吧。

25 (客) 果然不同。那麼。就把牠秤。一斤。好的。給我。吧。

新語。

格。外。克。己。

《ㄉㄣˊ ㄒㄩˋ ㄉㄨˋ ㄐㄧˋ》

格。外。克。己 (特別勉強)

交。關。

《ㄐㄩㄞˊ ㄍㄨㄢ》 (買賣)

金。腿。

《ㄐㄧㄣˊ ㄊㄨㄟˋ》 (浙江省金華地方)

出產的火腿)

「ㄏㄨㄛˋ ㄊㄨㄟˋ」

火腿 (豚腿の製品ハム)

「ㄏㄨㄛˋ ㄊㄨㄟˋ」

香。腸。

《ㄒㄩㄞˊ ㄊㄨㄟˋ》 (豚腸詰の料理)

「ㄏㄨㄛˋ ㄊㄨㄟˋ」

燻。腸。

「ㄏㄨㄛˋ ㄊㄨㄟˋ」

香腸を更に燻けて造れる食物)

顔色(色)

加里牛肉

(カレー牛肉)

紅焼鶏肉

(焼き鶏肉)

様様

(各々)

醬瓜

(瓜の味噌漬)

肉

脯(豚肉の揚げ物)

油炸果

兒

(環状餛飩粉の油揚げ)

炸丸

子

豚圓子の揚げ物

科

(はかる)

茶腿

(上等の火腿にて茶食に適す)

譯文

1 (客) 御免被下い(又はもし〜の意)

2 (番頭) いらしゃいますし、御茶を御上りなさい。

3 (客) 私は今度上海旅社を新開したので、これより毎日多少の食物を買つて歸る考へ

だ、君等の方で他處より安くする事が出来れば、僕は何時もあるんです。

4 (番) それはどうも御苦勞様でした。此度新開した上海旅社は貴方が御開きになつた

のですか。若し貴方が何時も御世話して被下るなら、僕等は極力歓迎するに決

つて居ます。又値段も特別勉強致します。

5 (客) それでは僕は君と取引を初めよう御店には金腿がありますか？

6 (番) 金腿はもう賣切れです又當地の火腿があります。

7 (客) 僕等は金腿を食べ慣れて居るので、金腿があつてから買ふ事にしよう。

8 (番) 僕等の金腿はもう二日経てば着きます。貴方は香腸と燻腸が要りますか。僕等

には新鮮美味なものがあります。どうぞ御試し被下いませ。

9 (客) これですか。色は清赤色で味も悪くない様だ、各種とも一圓づゝ包んで呉れ、

試して見やう。

10 (番) はい、すぐ包みます。貴方は又何か御入用ですか。

11 (客) 私は又罐詰を買いたい。カレー牛肉、紅焼き鶏肉及びカレー鴨肉等の様な罐詰

は御座いますか。

12 (番) 有ります。紅焼き鶏肉は一斤四十銭、カレー牛肉及びカレー鴨肉は各々三十五

銭です。

- 13 (客) 此三種の中、どれも各々二斤づつ取つて被下す。
- 14 (番) はい、取り上げませう。
- 15 (客) それから又鮑魚の罐詰と瓜漬の罐詰を買ひたいが。
- 16 (番) 鮑魚の罐詰は四拾錢で瓜漬の罐詰は拾五錢です。
- 17 (客) 此兩種も各々二斤づつ取り上げなさい。
- 18 (番) はい、取り上げませう。
- 19 (客) それから私は豚肉のデンプと油揚げ肉團子及び油揚げ餛飩團子を買ひたいが。
- 20 (番) 餛飩等は今肉のデンプがある外、油揚げ肉團子及び同餛飩粉團子は賣れ切りました。肉のデンプは幾ら要りますか。
- 21 (客) 君等の肉でデンプは一斤幾らですか。
- 22 (番) 一斤一圓拾錢です。
- 23 (客) 君等の値段は安くない、先日は一斤一圓で買ひました。
- 24 (番) 敝店には二種の肉でデンプがあるが、一種は一圓貳拾錢のもので、一種は一圓で



す。貴方が云はれた一圓のものは敝店でも一圓で賣つて居ます。併し若し貴下  
 が買ひたいなら、私は貴方が顧客である事を思ふて九拾錢に勉強致します。私  
 が一圓拾錢と云つたのは、敝店では普通一圓貳拾錢に賣つて居ります。御信じ  
 なさらないならどうぞ見て被下し。

25 (客) 果して同じくはないのだなあ、ではそれを一斤量つて被下し。

参考語句

- 啤。酒。苦。酒。酒(ビール) 日。本。酒(日本酒) 汽。水。荷。蘭。水  
 ラムネ) 紅。茶(紅茶) 烏。龍。茶(ウーロン茶) 珈。琲(コーヒー) 水。淇  
 淋。氷。振。凌(アイスクリーム) 紹。興。酒(浙江省紹興府で造られる名酒  
 鹹。菜。(漬物) 鷄。蛋。(鶏卵) 牛。奶(ミルク) 醬。油(醬油) 芋。頭  
 (サトイモ) 蘿。蔔。(大根) 葱。(ネギ) 茄。子。(ナス) 番。茄。(トマト)  
 蘋。果(林檎) 龍。眼(リュウガン) 橘。子。紅。橘(密柑) 柿。子。(柿)

批ク杷ク（ピワ）六五桃ル兒ル（桃）カ李子（スモモ）カ栗子（栗）カ橙子（夏）  
 密柑（ネーブル）。香蕉（芭蕉）カ鳳梨（オンライ）カ梨（ナシ）。白梨（圓）  
 小白色の梨）六五糖カ梨（黒色砂糖で煮て食す）。葡萄（ブドウ）カ荔枝（レイシ）  
 香烟（煙草）一鹽（鹽）。燒酒（燒酎）一黃油（バター）カ冬瓜（落花生）  
 ン）三南瓜（カボチャ）一西瓜（スイクワ）一黃瓜（胡瓜）一香油（胡）  
 麻油）一白糖（白砂糖）一冰糖（氷砂糖）一筍（竹の子）。胡椒（胡椒）一薑。  
 （シヨウガ）一鷄肉（ケイニク）一牛肉（牛肉）一羊肉（ヨウニク）一猪。  
 肉（豚肉）。鴨肉（アヒルニク）一傍蟹（カニ）一蛤利。蛤蠣（ハマ）  
 鰻（グリ）。鰭魚。鰻（ウナギ）。鱈菜（スツボンの料理）一胡蘿。萄。

(ニンシン) 高。梁 (蜀黎) 玉。米。包。米 (玉蜀黍) 韭。菜 (韭) 蒜 (ニン)

鹿。茸 (鹿角滋養品) 菱。角 (ヒシノ實)



民國92年  
教育部補助

中華民國玖拾陸年捌月卅日 購



不  
復  
許  
製

中華民國二十八年九月廿五日  
中華民國二十八年九月卅日  
中華民國三十四年十二月卅日  
中華民國三十五年一月十日  
發行  
刷  
行  
版  
訂  
再  
改  
訂  
再  
版  
行  
(定價六圓也)

新竹州竹南郡頭分街字頭分一六〇

著者 徐 榮 錦

新竹州竹南郡頭分街字頭分一六〇

發行者 徐 滿 古

臺北市太平町二丁目一九番地

印刷者 林 振 慶

臺北市太平町二丁目一九番地

印刷所 東榮印刷有限公司

新竹州竹南郡頭分街字頭分一六〇

發行所 華美出版部

國家圖書館



002855633

A>08